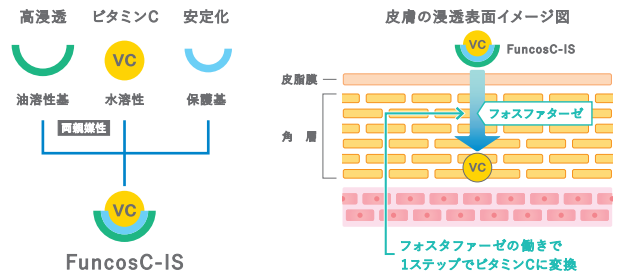


従来のビタミンCの弱点を改善 高浸透型ビタミンC誘導体「Funcos C-IS」

ビタミンCは、しみ・くすみ・小じわ・毛穴のトラブルに対する改善効果があることから、万能の美容成分といわれています。しかしビタミンCそのものは浸透性が低く、さらに酸化しやすいという弱点があるため、誘導体という形にして、浸透性や酸化安定性を高める工夫をします。水溶性のビタミンC誘導体や油溶性ビタミンC誘導体は多くの化粧品に使用されていますが、これらも皮膚への浸透およびビタミンCへの代謝性が低いという問題がありました。そこで、ビタミンCの弱点を改善し安定性に優れ、高浸透性の両親媒性ビタミンC誘導体である「Funcos C-IS」が開発されました。従来のビタミンC誘導体と比べると供給量は200倍にアップしました。



皮膚になじみやすい性質を有しており、角層表面のバリアに邪魔されず、皮膚内に浸透^{*}し、体内酵素(皮膚内に豊富にあるホスファターゼ)によりビタミンCに変換され、ビタミンCの持つ様々な生理活性を発揮します。
※角層まで

「Funcos C-IS」は皮膚科医との共同研究によりその生理活性、効果が確認され、エビデンスレベルの高い論文としてその結果が海外の一流誌に掲載されています。

